

「この本、よかった！」(134)
『パンドロぼうと
なぞのフランスパン』
作:柴田 ケイコ
(KADOKAWA)

みなさんにもおすすめしたい
「くまどく本」、今月は、
くまの中央保育園からです。

寺田 羽希 (もも組)

絵の中に紛れ込んでいる泥棒や、いろいろな動物を探すのが楽しく、パン職人のおじさんが作ったパンを食べたときの、不味そうな顔が面白い。

寺田 有希 (母)

パン職人のおじさんが作るパンが不味いところが何とも言えない面白さ。また敵同士の泥棒が最終的に協力し、1つのパンを作り上げ仲良くなるところが素敵な絵本です。



(教育総務課
社会教育グループ)

ハロウィンパーティー
— 仮装して西防災交流センターへ集まれ! —

時10月26日(土) 5歳~小学生
申10月2日(水) 8:30~11日(金)
事務室に申し込み(先着順、電話可)
西防災交流センター ☎854-1673



ほかにも無料で楽しめる
イベントもあるよ!



★次の中から、好きな講座を2つまで選べます。

- A. ほうきスワッグ 講師 あびさん
- B. ハロウィンリース 講師 きよみさん
- C. LEDライトキャンドル 講師 えりさん
- D. オリジナルカスタムペン 講師 いくみさん
- E. マーブルおぼけのハロウィンパイ 講師 618えみさん

	時間	定員(各回)	参加・材料費
A	①10:00	12人	1,100円
B	②11:00	12人	800円
C	③13:00	12人	900円
D	④14:00	10人	600円
E	①10:00 ②13:00	16人	600円

地域のお祭りで
「熊二銭太鼓」を披露

熊野第二小学校

8月24日(土)、807年に建立された榊森神社で行われる伝統的なお祭り『たのみ祭り』で、熊二銭太鼓を披露しました。

熊二銭太鼓は、上の学年が下の学年に動きを教えながら一緒に練習し、毎年運動会で披露しています。『たのみ祭り』には、昨年参加して、今年も3~6年生24人で発表しました。たくさんの拍手をいただいた子どもたちは少し恥ずかしそうでしたが、第二小学校で受け継がれている熊二銭太鼓を地域の人たちの前で披露できて、とても嬉しそうでした。

第二小学校では、「コミュニティ・スクール」の取り組みの1つとして、地域のイベントに積極的に参加し、子どもたちの様子を地域の人たちにお伝えしています。また、「地域の日」として地域の人に来校していただき、子どもたちとの活動の場も設けています。

地域の人たちとの絆を深め、連携・協働しながら一緒に第二小学校の子どもたちを育てていきたいと思っています。



▲「熊二銭太鼓」を披露している様子
(教育総務課)

奉仕作業をしました

熊野東中学校

8月24日(土)、夏の強い日差しが残る中、PTA奉仕作業を行いました。

この日は登校日と設定し、生徒は部活動単位で割り当てられた場所の除草と清掃を行いました。作業は午前中の1時間でしたが、気温・湿度ともに高く、みんな汗びしょりになりながらも「自分たちの学校をきれいにしよう」「2学期から気持ちよく登校するために」と一生懸命がんばりました。

多くの保護者の参加もあり、十数台の草刈り機で中学校の敷地ほぼ全域の草を刈り、生徒と一緒にグラウンドやテニスコート、道路際の除草、校舎内の清掃など、たくさんの協力をしていただきました。ありがとうございました。

作業を終えたときの“がんばって掃除をやりきった”表情はとてもさわやかで、作業後に集合したクラブハウス前には、とても素敵な空気が流れていました。

中学校がとてもきれいになったのも嬉しいですが、何よりみんなが一致協力して一生懸命がんばってくれたことがとても嬉しい1日でした。



▲一生懸命、奉仕作業をがんばる生徒たちの様子
(教育総務課)

オープンスクールを開催しました

熊野高等学校

この地に (341)

8月20日(火)、中学校3年生と保護者を対象にオープンスクールを開催しました。

全体会では「県内唯一の芸術類型」「やりたいことに打ち込めるカリキュラム」などの教育課程の特徴と、多様な進路実績について説明しました。部活動紹介では、箏曲部と音楽部の演奏や運動部生徒の実演を交えた紹介で、生徒の生き生きとした姿を見せることができました。また、芸術類型アートディレクションコースが熊高祭で取り組み、9月末までエディオンピースウイング広島に展示されていた「キッズゲルニカ」の制作を通してコースの魅力について説明しました。

大書パフォーマンスを鑑賞した後、各教室に移動して高校の模擬授業を体験してもらい、その後は、心配されていた天気もなんとか持ち、部活動体験・見学会も行うことができました。

アンケートでは「明るい学校のイメージがわかった」「本校に入学したい」などの意見が寄せられました。来春、ぜひお待ちしております。



▲オープンスクール・大書披露の様子
熊野高等学校 ☎854-4155

人権とわたし

「ちいともやもやジェンダー川柳コンテスト」
受賞作品を紹介! -Part. 1-

性別に関する固定概念(ジェンダーバイアス)の解消に向けた県主催の取り組みとして、エソール広島と連携して昨年度開催された「ちいともやもやジェンダー川柳コンテスト」の受賞作品を紹介します。



作者のコメント

父と母は家に帰ってくる時刻が同じくらいなのに、母が夕食を作っています。父が母に「ご飯まだ?」と言うのを聞いて、もやもやしました。(10代女性)



◀エソール広島ホームページ

出典: もやもや解消読本

(広島県環境県民局わたしらしき方応援課発行)
(生活環境課)